



取扱説明書

輸行キャリングバッグ（折りたたみ小径車用 DCB429-DP）
輸行キャリングバッグ（折りたたみ大径車用 DCB430-DP）

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.
This product is designed and manufactured for use in Japan only.
We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
The importer shall translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.
The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

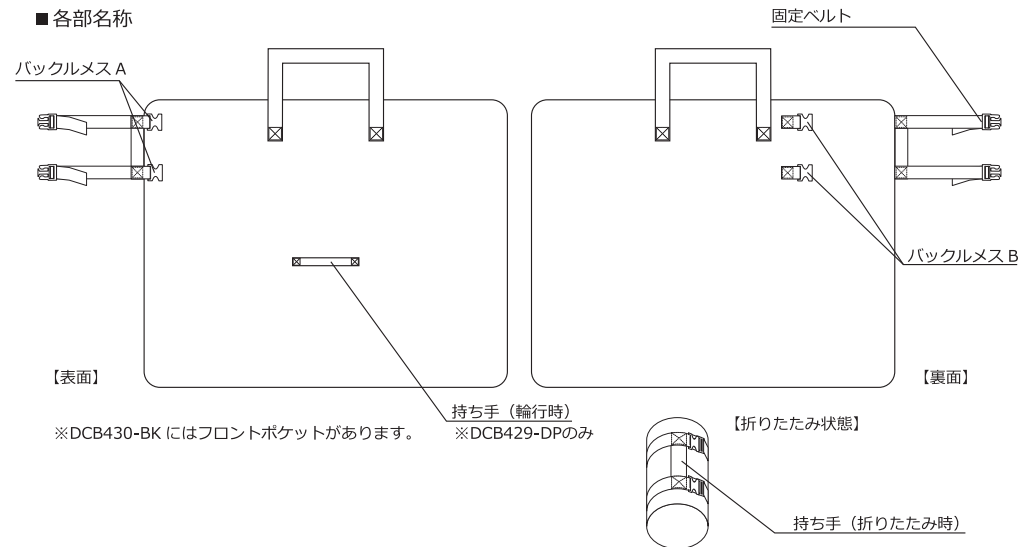
- ・本製品は折りたたみ自転車用の輸行バッグです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いことを確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・外装用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。
- ・開封後は各地方自治体の廃棄区分に従い処分してください。

■ 使用、安全上の注意事項

- ・火のそばに置かないでください。燃える可能性があります。
- ・無理に自転車を収納したり、強い衝撃を加えると破損する原因になります。取り扱いにご注意ください。
- ・防水仕様ではありません。濡れると製品の内側にも浸透しますので、雨天でのご使用時はご注意ください。
- ・使用時の摩擦等により色落ちや色移りの可能性があります。
- ・アイロンは掛けしないでください。変形や変色の原因になります。
- ・直射日光のあたる場所に長時間放置しないでください。変色や色あせ、色移りの原因になります。
- ・濡れたり、汚れたまま放置するとカビ・汚損の原因となります。きれいに拭き取ってから保管してください。
- ・車体への傷が心配な場合は、緩衝材等の使用をおすすめします。
- ・製品を長く使用いただくため、ペダルなどの突起物は取り外す・保護材を巻くなどすることを推奨します。
- ・輸行される場合は、ご使用の各種交通機関の規定に従ってください。
- ・廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。
- ・本製品の使用に伴う自転車への傷などについては補償の対象外となります。

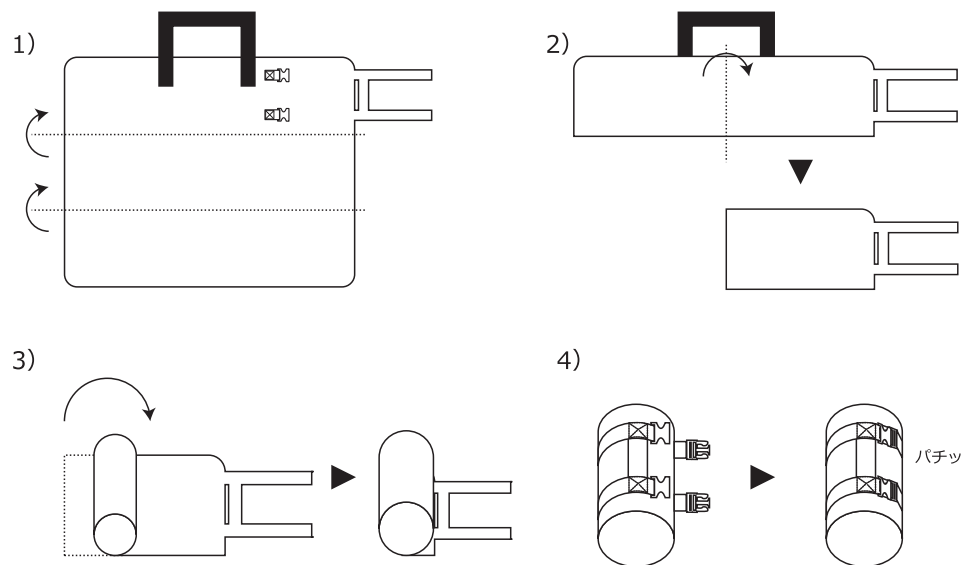
■ 製品仕様

- ・製品サイズ：
DCB429-DP: (収納時) 31 × 12 × 12cm、(展開時) 91 × 115cm
DCB430-DP: (収納時) 35 × 12 × 12cm、(展開時) 100 × 125cm
- ・重量：1.05kg (DCB429-DP)、1.15kg (DCB430-DP)
- ・材質：ポリエステル 原産国：中国



■ バッグの折りたたみ方

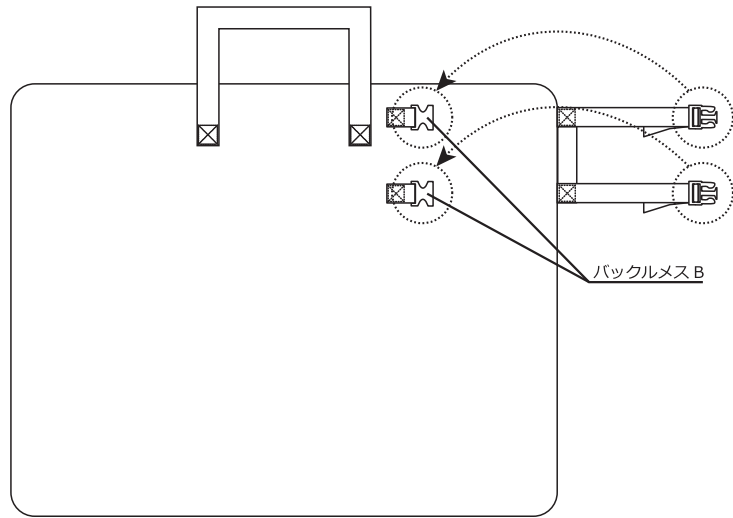
- 1) 裏面を上側にしてバッグを置き、3等分の位置で折りたたみます。
- 2) 1/3のサイズになったバッグを、中央で更に半分に折りたたみます。
- 3) 固定ベルト方向にバッグを巻き込んでいきます。
- 4) バックルのオスとメスAを固定し、必要に応じてベルトを引き締めて収納サイズを調整します。



■ バックルメス B の使い方 (輸行時)

輸行時に固定ベルトをバッグに留めておくためにバックルメス B を使用します。

固定ベルトの先端にあるバックルオスをバックルメス B に固定し、必要に応じて引き締めて長さを調整してください。



■ バッグの固定方法 ※イラストは実際の製品の形状と異なる場合があります。

バッグの固定ベルトを利用し、折りたたみ状態のバッグを自転車フレームに固定することができます。

※自転車の運転操作に差し支えない範囲で固定してください。

※走行中に落下したり動いたりしないよう、しっかりと固定してください。

※余ったベルトは、ベルトの隙間にしまいこむなどしてください。自転車に巻き込むと転倒の危険性があります。

